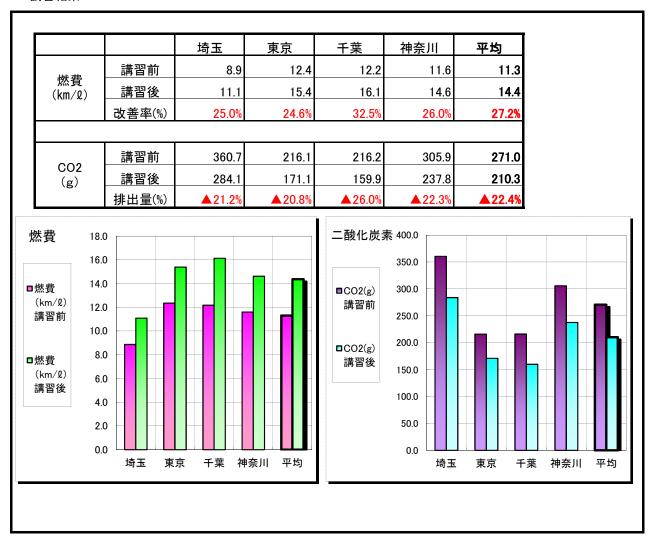
平成28年11月 九都県市エコドライブ講習会(エコトレーニング)アンケート結果

一般社団法人日本自動車連盟(JAF)との共催で、エコドライブの運転技術を身につけるための講習会を開催しました。日時、場所及び燃費改善結果等は次のとおりです。

1. 実施日、会場及び参加人数(参加者合計 71名)

| | | 実施日 | 会場 | 参加人数 |
|---|-----|-----------|------------|------|
| 1 | 埼玉 | 11月14日(月) | 埼玉県自動車学校 | 17人 |
| 2 | 東京 | 11月15日(火) | 東久留米自動車教習所 | 20人 |
| 3 | 千葉 | 11月21日(月) | 船橋中央自動車学校 | 18人 |
| 4 | 神奈川 | 11月28日(月) | 都南自動車教習所 | 16人 |
| | | | 合計 | 71人 |

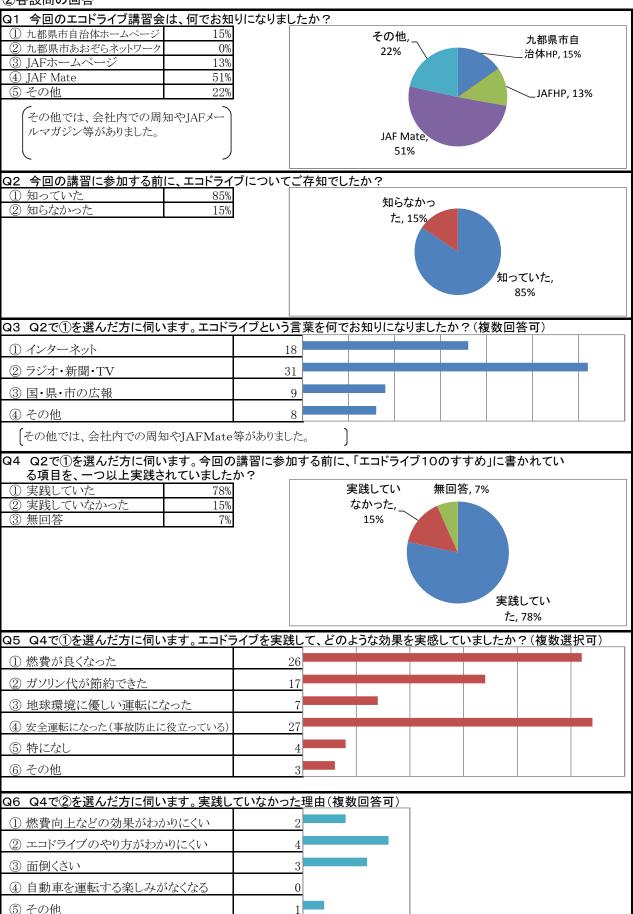
2. 講習結果



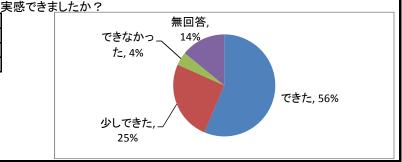
①参加者の属性

| ①参加者の属性 | |
|--|--|
| a)性別 男性 80% 女性 20% | 女性, 20% 男性, 80% |
| b)年齢層 ~20代 4% 30代 11% 40代 20% 50代 24% 60代 27% 70代~ 13% 無回答 1% | 70代~, 無回答, 1% ~20代, 4% 13% 30代, 11% 40代, 20% |
| c)運転暦 5年未満 4% 5~10年 10% 10~20年 14% 20年以上 70% 無回答 1% | 無回答, 1%5~10年, 10% 10~20年, 14% |
| d)運転頻度 毎日運転する 37% 週1回以上運転する 51% 月1回以上運転する 6% ほとんど運転しない 3% 無回答 4% | ほとんど運転 しない,3% 月1回以上運 転する,6% 毎日運転す る,37% 週1回以上 運転する, 51% |
| e)燃料記録頻度 毎日記録している 46% 時々記録している 18% 記録していない 30% 無回答 6% | 無回答, 6% 記録してい ない, 30% 毎日記録し ている, 46% |

②各設問の回答

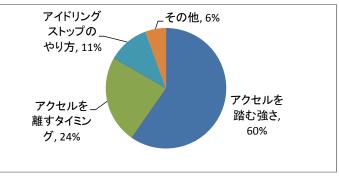


| Q7 講習会に参加して、燃費 <i>0</i> | D改善効果は |
|-------------------------|--------|
| ① できた | 56% |
| ② 少しできた | 25% |
| ③ できなかった | 4% |
| ④ 無回答 | 14% |



Q8 今までの運転と、最も違いを感じた運転項目は、どの項目ですか?

| ① アクセルを踏む強さ | 60% |
|------------------|-----|
| ② ブレーキを踏むタイミング | 0% |
| ③ アクセルを離すタイミング | 24% |
| ④ 車間距離 | 0% |
| ⑤ アイドリングストップのやり方 | 11% |
| ⑥ その他 | 6% |

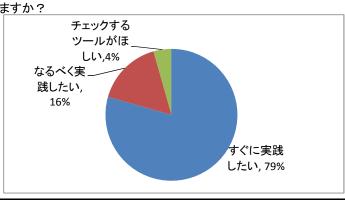


Q9 「エコドライブ10のすすめ」のうち、講習後も実践できそうな項目にOを付けてください。(複数選択可)

| はら ・エコーノーノー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 及以大风(C | しつみ残 | חיכטפ | 1311 61 | 1-0.0. | 逐级运训 | \ |
|---|--------|------|-------|---------|--------|------|---|
| ① ふんわりアクセル『eースタート』 | 59 | | | | | | |
| ② 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転 | 45 | | | | | | |
| ③ 減速時は早めにアクセルを離そう | 47 | | | | | | |
| ④ エアコンの使用は適切に | 28 | | | | | | |
| ⑤ 無駄なアイドリングはやめよう | 34 | | | | | | |
| ⑥ 渋滞を避け、余裕を持って出発しよう | 18 | | | | | | |
| ⑦ タイヤの空気圧からはじめる点検・整備 | 26 | | | | | | |
| ⑧ 不要な荷物はおろそう | 20 | | | | | | |
| ⑨ 走行の妨げとなる駐車はやめよう | 27 | | | | | | |
| ⑩ 自分の燃費を把握しよう | 26 | | | | | | |

Q10 講習後もエコドライブを続けて実践しようと思いますか?

| ① すぐに実践したい | 79% |
|--|-----|
| ② なるべく実践したい | 16% |
| 実践したいが、エコドライブを チェックするツールがほしい | 4% |
| ④ 実践は難しい | 0% |
| ⑤ その他 | 0% |

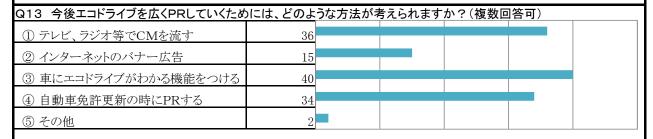


講習会に参加していただいた方の半数以上から、燃費の改善が実感できたとお答えいただきました。また、今までの運転との違いについては、「アクセルを踏む強さ(ふんわりアクセル)」が約6割を占める結果となりました。 実践できそうな運転項目としては、「ふんわりアクセル」「加減・減速の少ない運転」「エンジンブレーキの使用」が多くなっています。

また、参加された大多数の方が、今後もエコドライブを実践したいと答えており、この講習の結果に満足されているようです。

| Q11 エコドライブを続けていくために、どのようなメリットがあると実践しやすいと思いますか?(複数選択可) | | | | | | | | |
|---|----|--|--|--|--|--|--|--|
| ① 燃費改善にいかせる | 57 | | | | | | | |
| ② 環境に良いことをしていると実感できる | 32 | | | | | | | |
| ③ 何らかの割引を受けることができる | 7 | | | | | | | |
| ④ 事故防止に役立つ | 44 | | | | | | | |
| ⑤ メリットは必要ない | 0 | | | | | | | |
| ⑥ その他 | 2 | | | | | | | |

| Q12 今回の体験をふまえて、周囲の人にこ | <u> エコドライブを</u> F | PRするなら | ら、どのよう | な場を利 | 用しますか | 。(複数選 | 択可) |
|-----------------------|-------------------|--------|--------|------|-------|-------|-----|
| ① 家庭や友人との交流の場で | 49 | | | | | | |
| ② 勤務先で | 24 | | | | | | |
| ③ 自治会・子供会など地域で | 6 | | | | | | |
| ④ NPOなどボランティア活動の一環で | 1 | • | | | | | |
| ⑤ ブログ、ツイッターなどで | 6 | | | | | | |
| ⑥ その他 | 2 | | | | | | |



Q14 エコドライブ運転をした感想や、その他講習会へのご意見・ご感想をお聞かせください(自由記入欄)

今でもエコドライブを心がけているが、今回の講習会でコツがわかった。

長年しみついた運転のくせがわかった。

会社の社員に受けてもらうようにしたい。安全運転につながる気がした。

安全運転を心がけ、かつエコドライブできますよう本日のトレーニングを忘れずに運転したいと思います。

もう少し直線コースが欲しい。

安全運転と迷惑ドライブ防止とエコドライブのバランスが大切と感じた。

周囲の状況に合わせた運転とエコドライブの実践を両立させる技術と意思を確立するのはかなり難しそう。「ふんわりアクセル」から始めたい。

日頃から気を付けていましたが、さらに詳しく理解できました。

やさしい運転をします。

アクセルの踏み方にくせがあることがわかり、教えてもらった通りにやっていこうと思いました。

他人の運転する車のブレーキングなど自分と違う感じがわかった(運転者による運転の違いがずいぶんある)。自分が運転している時はどんな特徴になっているか自覚しにくいので、インストラクターにもっと言っていただきたかった。

安全運転につながり、一石二鳥で是非実践していきたい。いい勉強になりました。

話ではよく聞くが、実際やってそのテクニックが難しかった。意識して行えば身につくのかな…。

社会全体で実践しないとむずかしい。

自分の運転だけでなく、一緒の人の運転も、同じ車・同じ状況で計測してもらえるのは、こうした機会の最大のメリットだ と思います。

昨年、妻がエコドライブに参加して大変よかったと言われて講習に参加しようと思いました。参加してよかったと思いま す。 友人にもすすめます。

一般道路(公道)ではないので違和感があり、普段の運転とは違ってしまう。

走行コースが短すぎる。効果の実感があまりない。

慣れない運転でも、効果が実感できました。ありがとうございました。

予想以上に改善しておどろきました。

同じ車で、ドライバーにより差が出たので、実感できました。

講師の方にとても親切丁寧に指導して頂きました。ご一緒した方とも楽しく講習できて良かったです。

今回の様に日常的に自分の運転がチェック出来れば…。スマホやタブレットで簡単にできればもっと普及するのでは。

より良いエコドライブを行うため参加しました。余裕を持って運転を行うことで、もらい事故も防げる事もわかりました。

自分の運転を見直す機会となった。

エコドライブをしようという意識を持つことが大切だと思いました。

エコドライブと省エネ運転(車内環境や交通状況に配慮しない)の違いを教えてもらい、今後の運転に役に立つと思いました。エコカーの購入時にディーラーが共催する形で広める活動をしてはどうでしょうか。

実際に自分の運転をみてもらって普段のアクセルワークを見直すことができました。意識して実践したいと思います。

すぐに実践したい。エコ&セーフティドライブを心がけていきたい。JAFさんこのような企画をありがとうございました。

実際に運転することで頭で意識していてもエコドライブを行えていない箇所の再確認になりました。自分の運転を第三者から指摘してもらえることはほとんど無いため、良い機会でした。

意識しながら運転していても、なかなかうまくいかない。

エコドライブ10のすすめの明日からの継続した実施に努めたいと思います。

アイドリングストップ車でのアイドリングストップからの発進方法を実感できた。

もっとエコドライブ講習をPRすれば、参加者も増えると思います。多くの人に参加してもらいたいです。

エコドライブそのものはネットでも知ることができるが、講習という形できちんと教えてもらったのが良かった。実践を続けたい。

先生のご指導がわかりやすく、かつ楽しみと余裕のあるなごやかな講習であった。もっと早く受講すれば良かったと思っています。

職場でエコドライブ運転をするように言われているが、実際なかなか難しい。今日もいろいろご指導いただいたが、継続的にエコドライブ運転に取り組むことのできる方法やツールがあるとよい。

他の人の運転を知る良い機会でした。今後は人に地球に優しくありたいです。

通常運転とエコドライブ運転の違いをグラフ・表にしてもらったことで実感できました。

運転技術全般、特に安全・安心運転の技術診断を希望。

、エコドライブを継続するためのメリットとしては「燃費改善」が最も多く、「事故防止に役立つ」が次いで多くなっていました。エコドライブが、「経済性」「安全」の2つによい効果を与えるというメリットが、継続していくうえで役立つことがわかります。

エコドライブのPR先としては、「家庭・友人」と「勤務先」が回答の大部分を占めました。また、エコドライブのPR方法としては、「車へのエコドライブ機能搭載」「TV、ラジオ等のCM」「免許更新時のPR」が多く回答されました。